
NNFAジャパンは米国業界団体との協働提携を発表しました



協働提携に向けて手を合わせる各代表

左から、末木NNFAジャパン専務理事、同ラーン理事長、米CRN副会長ジョン・ハスコック博士、米NPAジョン・ヴェナードス理事

NNFAジャパン(日本栄養・食品協会)(会員企業数:88社)は、米国の2つの有力な業界団体、CRN(Council for Responsible Nutrition:米国栄養評議会)およびNPA(Natural Products Association:米国自然食品協会)との協働提携を発表。その記者会見が2008年6月6日(金)東京の丸ビルで行なわれた。

この記者会見には、米国からCRN代表として副会長のジョン・ハスコック博士、NPAの代表としてジョン・ヴェナードス理事が来日。NNFAジャパンからは、ウィリアム・ラーン理事長と末木一夫専務理事が出席。

記者会見で、NNFAジャパンのラーン理事長は「今回の協働提携は、日本のサプリメント業界にとっても大きな意味を持つ。サプリメント先進国アメリカとの情報交換を積極的に進め、会員企業へのサービスを充実させることはもとより、他の業界団体や関係機関とも調整しながら、日米間のサプリメントビジネスを発展させつつ、規制緩和と市場の健全な発展に貢献していきたい」と述べた。

NNFAジャパンは、具体的な協働提携を進めるため、CRNおよびNPAとワーキンググループを発足させる。

なお、この発表は米国でもCRNから同日(米国時間:2008年6月5日)発表された。



会見の様様